南会津　橋守報告(第 2 回)

日時：平成 25 年 10 月 19 日（土）　午前 9 時 00 分～午前 11 時 00 分
場所：永田字赤岩下「永井橋」
橋守の概要：簡易的に実施できる橋梁の維持管理の習得
出席者：地元住民約 20 名，日大工学部学生約 20 名，役場の方や本研究会会員の方約 10 名，総勢約 50 名

作業内容の確認

班編制（役場職員，会員をリーダーに住民と学生で 5 班を編成）

作業状況全景

塗装作業状況 1

塗装作業状況 2

作業を終えての感想と意見交換

作業終了後の慰労会（芋煮を囲む住民との交流）

塗装前　　塗装後

作業完了状況

南会津橋守を終えて

住民による橋の維持管理として高欄の塗装を今回実践してきました．作業後の意見交換会において地区長より，これまで行事を通じた対岸の地区同士の交流はなく，地区間交流の良い機会になったと感想を述べられました．永井橋という橋梁名は，対岸の地区名に由来（永田地区，中荒井地区）しており，住民による永井橋の橋守が両地区の交流の架け橋にもなったようです．

（報告：日本大学　子田）